

日立市職員採用試験のポイント

日立市の職員採用コンセプト

日立市では、職員の人材育成計画『日立市ひとづくりプラン』において目指すべき職員像を掲げています。

【日立市職員が目指す職員像】

Passion & Creation

熱意とコミュニケーションで
新たな価値を創造する職員

Network & Pride

自分を磨き、人とつながり
働きがいと誇りを持つ職員

Try & Change

時代の変化を読みとり、
目標を掲げ、努力し
成長する職員

この目指すべき職員像に共感し、日立市の未来のために貢献したいという情熱のある人材を求めています！

日立市職員採用試験の特徴

◆ SCOA総合適性検査

テストセンター方式による試験

受験生の基礎的な能力を総合的に測定する「SCOA総合適性検査」を実施します。指定期間中、全国各地にあるテストセンターであなたの都合の良い時間と場所を選んで受験することができます！

◆ 人物重視の採用試験

エントリー動画による人物審査

ご自分のスマホなどで自撮りした動画により人柄などを審査します。納得できるまで撮り直しも可能です。適性検査等の点数だけではなく、あなたの「熱意」や「意気込み」もしっかりとお聞きます！

令和7年度日立市職員採用試験日程

内 容	申 込	第一次試験	第二次試験	第三次試験	内 定
日 程	8月20日(水) ～9月5日(金)	9月中	10月26日(日)	11月下旬	11月中 (予定)

※上記日程は変更になる場合があります。

Q&A

Q 募集する職種・募集人員・募集要件などはどこで確認することができますか？

A いずれも、決定後に日立市公式ホームページ、または日立市役所人事課や各支所で配布する採用試験案内でお知らせします。なお、HPには過去の試験情報も掲載しています。

Q 日立市に住んでいなくても職員として採用されますか？

A 日立市の採用試験では、居住地、出身地はもちろんのこと、年齢、性別、学歴、職歴、過去の受験歴等によって有利・不利になることはありません。

◆ YouTubeで動画配信

若手職員たちが感じる仕事のやりがいなどをメッセージにして動画配信しています。

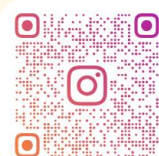
◆ 日立市公式ホームページ

採用試験に関する情報を随時掲載しています！

日立市職員採用

検索

◆ 公式SNS【X & Facebook & Instagram】



最新情報はHPやSNS
をご覧ください！

【職員採用に関する問合せ】

日立市総務部人事課
TEL 0294-22-3111
(内線248)

【日立市職員採用パンフレット2026（令和7年1月発行※一部改訂、令和7年8月）】茨城県日立市助川町一丁目一番一号 Eメール：jin@city.hitachi.lg.jp



日立市職員採用パンフレット2026

海と山の豊かな自然に抱かれた、ものづくりのまち
あなたは、このまちにどんな未来を描きますか？

みんなが便利で快適に
暮らせるまち

子どもたちが楽しく
豊かに学べるまち

にぎわいにあふれる
イキイキとしたまち

誰もが安心して
笑顔で暮らせるまち

Hitachicity Starring You

～キミがいなければ生まれない未来を～

日立市長から、皆さんへ



日立市では、『新たな未来へ、夢と希望、幸せをつなごう～みんなの力で地域共創～』をスローガンに未来志向のまちづくりを進めています。超少子高齢社会における地方創生・人口減少対策など、今、日立市が直面する課題は前例に答えのない課題ばかりですが、だからこそ、**挑戦への熱意とエネルギーに溢れる若い皆さんの力が必要不可欠です。**「日立市の発展のために、市民の笑顔のために頑張りたい！」という情熱のある方や「日立市が大好き！」という地域愛を持った方、ぜひ日立市の輝く未来を、『チーム日立市役所』で共に創っていきましょう！（日立市長 小川春樹）

Our Profile



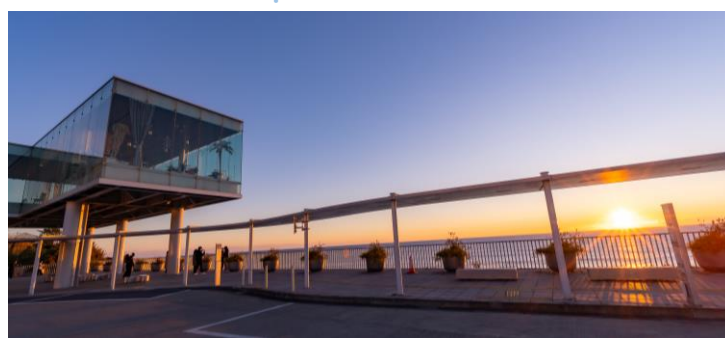
市制施行：昭和14年
面積：225.73 平方キロメートル
人口：164,538 人
世帯数：76,505 世帯

※国勢調査の数値を基にし、住民票の異動の届出の増減を加えた数値です。（令和6年4月1日現在）

日立市

茨城県

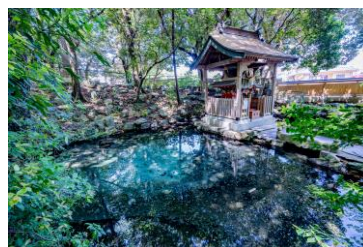
Our Location & Spots



▲日立市出身の世界的建築家・妹島和世氏がデザイン監修した日立駅舎と太平洋から昇る朝日。徳川光圀公が「日の立ち昇るところ領内」と評したことが「日立」の名の由来に



▲かみね公園と共に『日本さくら名所100選』に選定されている日立駅前の「平和通りの桜」



▲環境省『平成の名水百選』に茨城県内で唯一選定されている「泉が森湧水（水木町）」

Our Scenes



▲「さくらのまち・日立市」では、市内約1万4千本の桜の木々が美しく春を彩る



▲ユネスコ無形文化遺産「日立風流物」が公開される春の一大イベント「日立さくらまつり」



▲水質の高い6つの海水浴場を有し、夏は海水浴やサーフィン等で多くの人々が集う



▲紅葉の小木津山自然公園。日立市の秋は山々や市街地の木々が色鮮やかに染まる



▲新緑の助川山市民の森公園。ハイキングやトレイルランコースとしても人気を誇る



▲国道6号日立バイパス「シーサイドロード」と眺める夏の海上花火大会



▲日本夜景遺産「かみね公園の夜景」。冬は澄んだ空気が夜景・星景を美しく描く

Our Mission , Our Jobs

日立市総合計画

日立市では、令和4年度からの10年間のまちづくりの指針となる「日立市総合計画」を策定し、目指すべき将来都市像を定めています。

共創で新たな歴史を刻む 次世代型みらい都市 ひたち

～人づくり・まちづくり・そしてみんなの幸せづくり～

施策の大綱

【大綱】

福祉・医療

教育・文化

産業

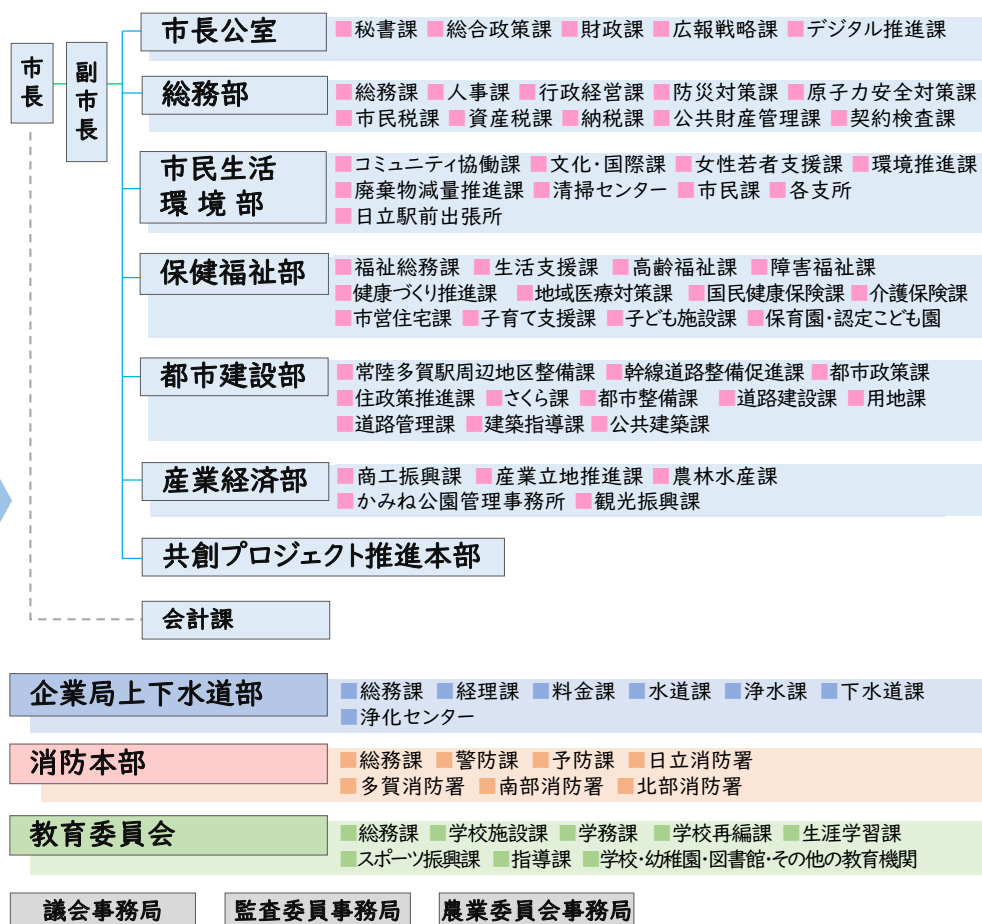
都市基盤

生活環境

協働・行政経営

施策を推進するための組織

日立市役所の組織【職員数 1,355人】（令和7年4月現在）



日立市職員の主な職種

一般事務



窓口、福祉業務、事業推進担当、内部管理事務などに従事

土木



土木事業の設計、道路工事や水道工事の現場監督などに従事

建築



公共施設の設計事務や現場監督、建築確認などに従事

電気



公共施設内の電気設備の設計や施工管理、保守管理などに従事

化学



水質検査や公害規制指導、環境監視などの業務に従事

保健師



保健指導や地域への訪問など、市民の健康に関する業務などに従事

消防



救急・救助、火災現場での消火活動、災害発生の予防業務などに従事

保育・教育



保育園等における保育や子育て支援などに従事

～日立市総合計画と私たちの仕事～

Our Office -まちづくりの拠点・日立市役所-



▲ 金沢21世紀美術館やルーヴル美術館ランス別館（フランス）、ニューミュージアム・オブ・コンテンポラリー・アート（ニューヨーク）などの代表作で知られ、建築界のノーベル賞とされる“プリツカー賞”を受賞しているSANAA事務所（妹島和世・西沢立衛共同代表）が設計

日立市のまちづくり

＼ お子さんを安心して生み育てられるまちへ ＼



日立総合病院地域周産期母子医療センターを12年ぶりに再開

＼ 全国的先駆けとしてスタート ＼



昭和50年から続く新小学一年生へのランドセル贈呈

＼ 次世代の交通技術をリードする ＼



ひたちBRTで全国初の「中型バス・レベル4自動運転」の営業運行を開始

＼ 観光拠点の更なる魅力向上に向けて ＼



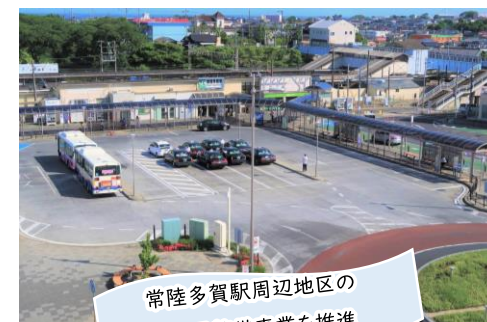
かみね動物園の新獣舎整備を推進（ニホンザル舎、レッサーパンダ舎、猛獣舎など）

＼ 日立駅前に新たな“にぎわいの灯”を ＼



日立駅前大型商業施設を「ヒタチエ」としてリニューアルオープン

＼ 日立駅・大甕駅に続く大型駅周辺地区整備 ＼



常陸多賀駅周辺地区の大型再整備事業を推進

日立市の主なイベント

＼ 市の職員も様々な形でイベントに関わります！ ＼

4月 日立さくらまつり・日立さくらロードレース
5月 ひたち国際大道芸
7月 海水浴場オープン（～8月）、日立港まつり
8月 ひたち河原子花火大会、かみね公園あんどんまつり
夜の動物園



10月 ひたち秋祭り
11月 日立市産業祭、ひたちシーサイドマラソン
ヒタチスターライトイルミネーション（～1月）
1月 日立市消防出初式



Our Projects & People ~注目の取組を職員がご紹介します~

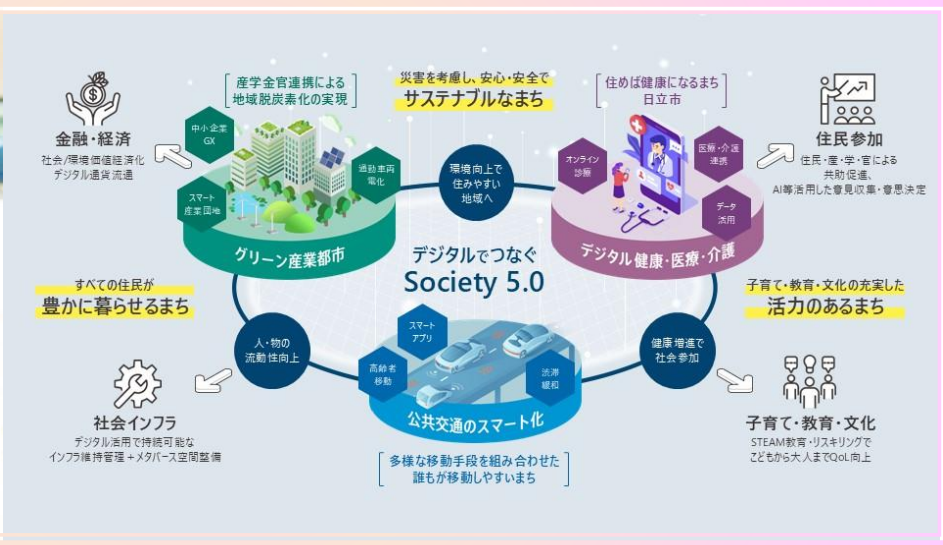
※本インタビューは令和7年1月に実施されており、現在の情報と異なる内容が含まれている場合があります。

日立製作所との共創プロジェクト ~サステナブル・シティに向けた新たな挑戦~



共創プロジェクト推進本部
神永主幹

日立製作所
加納さん



金融・経済
社会/環境価値経済化
デジタル通貨流通

中小企業
DX

スマート
産業団地

環境向上で
住みやすい
地域へ

災害を考慮し、安心・安全で
サステナブルなまち

住めば健康になるまち
日立市

住民参加
住民・産・学・官による
共同促進。
AI等活用した意見収集・意思決定

デジタル健康・医療・介護

子育て・教育・文化の充実した
活力のあるまち

子育て・教育・文化
STEAM教育・リスキリングで
こどもから大人までQOL向上

健康増進で
社会参加

人・物の
流動性向上

スマート
アプリ

高齢者
移動

公共交通のスマート化

多様な移動手段を組み合わせた
誰もが移動しやすいまち

社会インフラ
デジタル活用で持続可能な
インフラ維持管理・メタバース空間整備

グリーン産業都市

デジタルでつなぐ
Society 5.0

すべての住民が
豊かに暮らせるまち

日立市と日立製作所は、令和5年12月に「デジタルを活用した次世代未来都市（スマートシティ）の実現に向けた包括連携協定」を締結しました。日立製作所のデジタル技術と日立市のまちづくりが融合し、市民のより豊かで快適な暮らしの実現をめざす、他に類を見ない新しい“共創”のスタート。最先端のまちづくりプロジェクトに取り組む日立市と日立製作所の担当者に、その舞台裏を聞きました。

前例のない官民連携プロジェクトとして全国から注目を集める共創プロジェクトが、いよいよ本格的にスタートしました。改めて、このプロジェクトはどのような背景から誕生したのでしょうか。

神永：日立製作所は明治43年（1910年）に日立市で創業し、今日に至るまで、我が国を代表する世界的企業として歩みを進めてこれました。日立市の発展の歩みは、日立製作所の発展と重なり、市民の誇りと言えます。そのような日立製作所から令和5年6月に「デジタルをベースに持続可能で、若い世代が住み続けたいまちをめざすため、日立市と日立製作所で共同チームを設置しましょう」というご提案をいただきました。

市内には10か所の日立製作所の関連工場や日立研究所があり多くの従業員や家族、OBの方がお住まいです。そして、日立総合病院があるなど創業の地ならではの特性も有し、「共に創る最適の地」という想いからいただいたご提案でした。日立市としても、日立市前期基本計画における「ひたち成長戦略プラン」の重点プロジェクトとしてサステナブル・シティをめざす「未来都市プロジェクト」を掲げており両者の想いが合致し、新たな歴史の扉が開かれたのです。

プロジェクトの全体像について教えてください。

加納：弊社のデジタル技術の活用と、住民・自治体・地域が一体となつての“共創活動”を通じて、より豊かで快適に暮らすことのできるまちづくりを進めていきます。キーワードは「あなたとつくる未来社会」。現在は「グリーン産業都市の構築」「デジタル健康・医療・介護の推進」「公共交通のスマート化」の3つのテーマに取り組んでいます。

神永：私はこのうち、公共交通のスマート化を担当しています。グランドデザインを描き、「多様な移動手段を組み合わせた誰もが移動しやすいまち」に向け、次世代モビリティの導入などの検討を進めていきます。昨年12月には、実証実験イベントとして「次世代モビリティフェス」を開催しました。

マイ・オフ

休日はどのように過ごしていますか？



神永：休日は美味しいものを食べに行ったり、旅行に行くことが多いです。もちろん、行先の市町村がどんな取組をしているかは常に気にしています（笑）



加納：市内のご飯屋さん開拓をしています。特に某店のカツカレーとあんかけチャーハンにハマっており食後の罪悪感を軽減するために日トレーニングも頑張っています。

日立製作所の社員の皆さんも日立市役所をオフィスとして、同じ空間で仕事をしているということも、とても画期的ですね。

神永：令和6年4月から日立市役所の5階にプロジェクトルームを開設し、日立市職員と日立製作所社員が机を並べて業務に当たっています。双方の知見や経験を日々共有し合うなど、ここに生まれる連帯はやはり特別ですね。まさしく同じ目標に向かうチームとして融合しています。

加納：弊社としても、日立市の皆さんとクライアントを超えた“パートナー”として、常にビジョンを共有しながらこのプロジェクトを進めることができることを非常に嬉しく思っております。また、私としても、弊社創業の地に実際に住みながら未来へとプロジェクトを進める日々は、創業者の小平浪平から受け継がれてきた「社会に貢献する」という企業理念を体現できる貴重な経験です。

今後の展望について教えてください。

神永：「未来はいつもみんなの想いから始まる」。この言葉こそ、私たちがこのプロジェクトに取り組む信念です。日立市と日立製作所の総勢約140名のプロジェクト推進体制のもと、前例にとらわれない発想で挑戦を続け、「新しい日立市」を日立市や日立製作所のみならず、市民の皆さまと共に創り上げていきたいと思っています。本プロジェクトの専用ホームページも開設していますので、ぜひ最新情報をご覧ください。

加納：本プロジェクトは、弊社の社会イノベーション事業の集大成として、日立市の抱える課題解決をめざしており、弊社にとっては、創業の地でのReStart“第二の創業”をめざす大きな挑戦です。サステナブルなまちづくりの実現や、新たな社会を創造するために、日立市の皆様と共に悩み、考えていきたいと思っておりますので、今後ともご支援いただけますと幸いです。よろしくお願いします！！



市民運動公園野球場大型リニューアル ~未来へ残す“夢の舞台”を~



スポーツ振興課
鈴木主事

スポーツ振興課
古口主事補



新たな夢の舞台を。少年野球から社会人野球、茨城国体など、数々の野球大会の舞台となり、幾多のドラマを生んできた「市民運動公園野球場」。開設から50年の時を経て、現在、大型リニューアル事業が進められています。「スポーツによる、明るく元気なまちづくり」に向けて、近年、続々とスポーツ施設の整備が進められている日立市。その背景に迫ります。

現在、日立市では、市民運動公園野球場の大規模リニューアルプロジェクトを進めています。老朽化への対応に加え、トップレベルの試合の誘致に向けたリニューアルということで、子どもたちも大いに期待をしています。改めて、どのようなリニューアルを行うのでしょうか。

鈴木：市民運動公園野球場は、昭和47年の開設以来、様々な野球大会の舞台となり、多くの感動と元気を生んで来ましたが、施設が誕生してから50年以上が経過していたこともあり、施設全体の老朽化が課題となっていました。そこで、老朽化に対応しつつ、まちに元気と活気を生み出すため、そして、子どもたちに“夢の舞台”を見てもらいたいという思いから、トップレベルの試合を誘致できる新たな野球場にしよう、このプロジェクトは産声を上げたのです。具体的には、観客席の大幅なリニューアル、グラウンドの拡張やバリアフリー化、夜間照明の設置などを行うほか、施設に隣接する多目的広場やウォーキングコースなどを設置し、多くの方々の憩いと交流の場ともなるよう、整備を進めていきたいと考えています。

近年はスポーツ施設の整備がどんどん進んでいますね。



古口：平成28年の池の川さくらアリーナのオープン、平成29年の折笠スポーツ広場の人工芝生化、さらに令和3年度には市民運動公園の陸上競技場のLED照明の設置、テニスコート脇の壁打ちコートとニュースポーツ広場の整備、アリーナの大規模リニューアルの整備を行いました。そして令和5年度には「会瀬スポーツ広場」がオープンしました。全面人工芝生で、日立市では、社会人チーム「日立SunNexus茨城」をはじめ各年代で盛んなラグビーを中心に、サッカーやグラウンドゴルフなど様々なスポーツがプレーできる新しいにぎわいの拠点になっています。



マイ・オフ

休日はどのように過ごしていますか？



鈴木：市役所の野球部に所属しており、目標の県大会優勝を目指して仲間たちと練習に励んでいます。オフの日は旅行に出かけるのが好きですね。

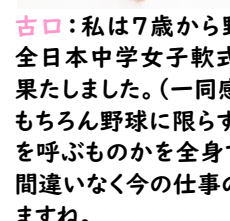


古口：休日は温泉旅行に行ったり、冬はスノボに行ったりしています！あとはおいしいものを食べるのが大好きです。もちろん、野球は今でも楽しんでいます！

お二人とも野球の経験があるんですね。その経験は今の仕事にも繋がっていますか。



鈴木：私は8歳から野球を始め、この市民運動公園野球場は、私自身、幾度となくプレーしてきた思い出のたくさん詰まった球場です。このプロジェクトに携わらせていただいていることは感慨深くもあり、とても光栄なことです。自分が携わった事業が、未来へと受け継がれていく。それは私たちの仕事の代えがたい大きなやりがいであると感じています。



古口：私は7歳から野球を始め、中学時代は全日本中学女子軟式野球大会で全国優勝を果たしました。（一同感嘆）もちろん野球に限らず、スポーツがいかに感動を呼ぶものかを全身で理解しています。それは間違いなく今の仕事のやりがいにも繋がっていますね。

初開催のひたちシーサイドマラソンも大いに盛り上がりました。



古口：ランナーの皆さんはアップダウンの激しい難コースを楽しまれていましたし、沿道からたくさんの方が声援を送られていたことも印象的でした。大会を通じて地域を元気づける一助になれたことは本当に嬉しいです。

今後について、教えてください。

鈴木：新しい球場は令和8年6月の完成を目指して整備を進めていきます。スポーツが与えてくれる元気と感動は、明るく健康で活力あるまちづくりにつながるだけでなく、交流人口の拡大や地域活性化にも大きく寄与します。引き続き、スポーツ施設の整備や魅力あるスポーツイベントの開催に取り組んでいきたいと思います。

Our voices of young talents ～若手職員が語る想い～

INTERVIEW

若手職員が語る想い



一般事務職で採用

【令和2年4月採用】
デジタル推進課主事

Profile

- 出身：日立市
- 趣味：旅行、ヨガ

ヒトコト

地域を支える仕事は、想像よりも幅が広く面白いです！色々なことに興味がある方にぴったりの環境です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています！

■日立市の職員を志望した理由

大学進学で一度市外へ転出しましたが、日立市の魅力を改めて感じ、生まれ育った日立市に恩返しをしたいという思いを抱いたことから志望しました。

■現在の仕事とその魅力

デジタル技術を活用したオンライン申請やWi-Fi環境の整備などを進めています。市民の皆様の生活を便利で豊かにするお手伝いができていることがやりがいです！

■日々心がけていること

他課と協力をして進める仕事が多いため、信頼関係を築くことを大切にしています。そのため、周りの方々と丁寧にコミュニケーションをとることを心掛けています。

INTERVIEW

若手職員が語る想い



動物飼育員採用

【令和5年4月採用】
かみね動物園主事

Profile

- 出身：神奈川県相模原市
- 趣味：漫画、ライブ

ヒトコト

個性豊かな職員たちが和気あいあいとしながら働いています。何でも相談しやすい雰囲気でも働きやすい環境です。動物が好きな気持ちがあれば大丈夫です！「好き」の気持ちを力に頑張ってください！！

■かみね動物園の職員を志望した理由

別の動物園で働いていた時に、かみね動物園で行われた会議に参加しました。その時に職員の方々が一生懸命働く姿に感銘を受け、志望しました。

■仕事のやりがい

私たちの仕事は、掃除の仕方やエサの内容、手入れなど、手をかけた動物の健康に直結するという仕事です。毎日の一つ一つの作業がとても大事でやりがいがあります。

■仕事で大切にしていること

動物にとって過ごしやすい環境をいかに提供できるか、そして、動物たちの生態や魅力を来園者の皆様にどれだけ伝えられるかを大切にしています。

一般事務職で採用

【平成31年4月採用】
子ども施設課主事

Profile

- 出身：日立市
- 趣味：旅行、スノーボード

ヒトコト

私たちの仕事は、様々な仕事を通して、多方面から市民の皆様の安全・安心な生活を支えることができるとてもやりがいのある仕事です。皆さんと働ける日を楽しみにしています！！

■日立市職員を志望した理由

「究極のサービス業」である公務を通して、市民の皆様が安心して生活できるまちづくりに貢献したいと思い、日立市の職員を志望しました。

■子ども施設課で担当している仕事

保育園や幼稚園等の施設管理を行っています。施設の維持補修をすることで、子どもたちが安心して生活できる環境づくりに貢献できることが仕事の魅力です。

■職場の雰囲気

些細なことでも上司、同僚へ気兼ねなく相談できるため仕事や悩みを一人で抱え込む必要がなく、とても良い雰囲気の中で仕事をさせていただいています！



消防職で採用

【令和5年4月採用】
北部消防署副士長

Profile

- 出身：水戸市
- 趣味：野球、ゴルフ

ヒトコト

私たちの仕事は、市民の皆様の「安全・安心に暮らしたい」という思いに正面から応えられる仕事で、誇りとやりがいを日々感じられる素晴らしい仕事です。ぜひ、一緒に働きましょう！

■日立市の消防職員を志望した理由

幼い頃から人の役に立つ仕事がしたいと思っていました。そして市民の方が困っている時にすぐに駆け付けれる消防士は、誇りを持って働ける仕事であると考え、志望しました。

■仕事のやりがいを感じる時

出勤した現場で、ご家族や傷病者の方に「ありがとう」と言っていた瞬間は、この仕事をやっていて良かったと非常にやりがいを感じる瞬間です。

■職場の雰囲気

上司の方々が気さくに声をかけてくれ、サポートしてくれる職場です。そして、様々な場面で成長する機会を与えてくれます。活気もあり、とても働きやすい職場です。



一般事務職で採用

【令和5年4月採用】
商工振興課主事

Profile

- 出身：常陸太田市
- 趣味：ギター、キャンプ

ヒトコト

毎日笑顔の絶えない職場で、良い意味で行政のイメージを覆されるような職場です！日立市のたくさんの魅力を生かし、一緒に明るいまちづくりに取り組んでいきましょう！

■日立市の職員を志望した理由

私は市外の出身者ですが、幼い頃から縁のあった日立市のにぎわい創出や活性化に貢献したいと考えたからです。

■商工振興課で担当している仕事

事業者支援を主として担当しています。創業相談に来られた方々が実際に創業し、事務所や店舗をオープンしたところを目の当たりにしたとき、大きな達成感を感じることができます。

■日々心がけていること

相談に来られた方の要望によく耳を傾け、何を求めて相談に来られているのかをしっかりと把握し、適切な対応ができるように心がけています。



消防職で採用

【平成31年4月採用】
予防課司令補

Profile

- 出身：日立市
- 趣味：映画鑑賞、旅行

ヒトコト

地元のために働くことができる日々は、他ではなかなか経験のできない日々です。“日立市でやりがいのある仕事”に就きたいという方、ぜひ日立市消防職員を目指してみてください！

■日立市の消防職員を志望した理由

大学進学で一度日立市を出ましたが、外から見る日立市はとても魅力的で、やはり地元で働きたいと思い、地元のために働ける日立市の消防職員を志望しました。

■現在従事している仕事の魅力

予防課で査察指導係に所属しています。業務内容は幅広く、覚えることは数多くありますが、現場で勉強の成果を出せた時には自身の成長を感じ、嬉しく感じます。

■職場の雰囲気

全員が自分の業務に精通していて、そうした先輩や同僚の仕事への姿勢をととても尊敬しています。「自分もそうなれるよう頑張ろう」と思わせてくれる職場です！

Our Work Environment ~日立市職員の勤務環境~

マイ・キャリアパス～職員のキャリアパスをご紹介します～

局長級



保健福祉部子ども局長

入庁 → 交通安全課 → 会計課(育児休業取得) → 保険年金課
→ 介護保険課 → 教育委員会総務課 → 子ども・子育て新制度担当
(係長昇任) → 子育て支援課 → 高齢福祉課(課長昇任) → 現職

ジョブローテーションで様々な人や知識と出会いながら、キャリアを積み重ねてきました。この間、育児休業も取得しており、自身の経験は、子ども局長としての子育て家庭に寄り添う仕事に生きていますね。これからも「子育ては日立市で」を合言葉に、子ども局職員で力を合わせ、日立市の充実した子育て支援の取組を更に進めていきたいと思ひます。

係長級



産業経済部付係長(日立地区産業支援センター派遣)

民間企業勤務 → 入庁 → 国民健康保険課 → 商工振興課 →
(日本貿易振興機構(ジェトロ)研修派遣) → 現職(係長昇任)

現在は日立地区産業支援センターに公益法人派遣という形で在籍しており、地域の中小企業の様々な支援に取り組んでいます。キャリアを振り返ると、外部機関への研修派遣は多くの学びがあり、そこで得た知識やスキル、人脈は、現在の仕事でも大いに役立っています。引き続き、地域経済のために経験をしっかりと還元していきます！

日立市の人事制度のポイント

ジョブローテーション制度

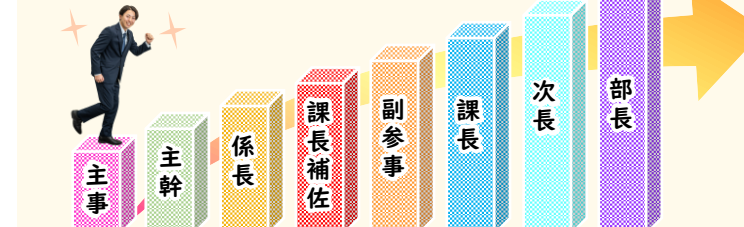
採用後は、約10年間で、窓口、管理、事業の3部門への人事異動を行い、様々な職場・業務の経験を通じて総合能力を育成します。

異動希望申告制度

毎年行われる人事異動に際して、自らが希望する職場や仕事内容を申告することができます。特定の分野の“スペシャリスト”を希望することもできます！

日立市職員のキャリアイメージ

能力・実績でキャリアも給与もステップアップ！



日立市の人材育成

入所前



- 内定者説明会を開催
- 自治体職員の基本がわかるハンドブックを配付
- 個別の疑問や不安がある場合は人事課が丁寧にお答えします！

入所直後



- 職場配属前
✓ 全体研修(約1週間)
 - ・ 社会人としてのマナー
 - ・ 公務員としての基礎
 - ・ 日立市全般について etc.

職場配属後



- 2人の指導担当者がつき各職場でのOJT！
- 職場全体で皆さんの成長をサポートします！
※OJT・・・仕事を通じた職場内での研修

その後も、職員本人のスキルアップの意欲や経験年数・階層(役職)に合わせた研修プログラムがきめ細かく設けられています！

給与

■ 学校卒業直後に入所した場合の初任給

学歴	給料月額
大学卒業程度	239,800円
短大卒業程度	226,066円
高校卒業程度	212,005円

※令和7年4月1日時点 地域手当を含みます

- ① 初任給には職務経験に応じた加算があります
- ② このほか、各種手当も支給されます

(扶養手当、住居手当、時間外勤務手当、通勤手当、期末・勤勉手当等)

福利・厚生

- ライフステージによるお祝い金の給付や指定宿泊施設の利用助成など、福利・厚生も充実しています！
- 部活動や“職フェス”(文化交流イベント)など、垣根のない職員交流の場も！



「職フェス」より
(課所対抗eスポーツ大会)

勤務条件

- 勤務時間 8:30～17:15(基本)
- 休憩 1時間
- 休日 ①土曜日・日曜日・祝日
②年末年始(12月29日～1月3日)
※但し、所属や職種で異なる場合あり
- 年次休暇 20日
- その他休暇 夏季休暇、忌引、結婚、介護、療養等

働き方改革も推進！

日立市では、職員がより一層やりがいや充実感をもって働き、育児や介護、趣味、学習、休養、地域活動など、仕事以外の生活も含めた「ワークライフバランス」の充実を図れるよう、働き方改革を全庁的に進めています。

例えば、こんな働き方改革を推進しています

- ・ 毎週水曜日は定時で退勤し健康管理や余暇の充実に努めています。
- ・ 年次休暇と夏季休暇を合わせて年間20日以上の有給休暇取得を目指しています。
- ・ 時差出勤やテレワークの活用など、多様な働き方を推進しています。



庁内にポータルサイトを立ち上げ全庁的に取り組んでいます！

子育て環境も充実！～子育て中の職員のある一日～

